



佐藤クリスタル

国際交流員コーナー

CIR's Corner

2025年1月 - 第32号



皆さん、こんにちは！江別市国際交流員の佐藤クリスタルです。「国際交流員コーナー」とは、私が毎月作成する国際交流や多文化についての記事です。様々な興味深い国際的なテーマを紹介します。

今月のテーマ：旧正月

あけましておめでとうございます！世界の多くの国では1月1日に元旦を祝いますが、アジアでは約1か月遅れて「旧正月」を祝う国もあります。旧正月の日付は、中国の伝統的な太陰太陽暦に決定されています。今月は、2025年1月29日に祝われる旧正月のお祝いをいくつか紹介します。

春節

世界中で最もよく知られている旧正月は中国の春節でしょう。春節は、中国文化において最も重要な祝日の1つです。今年の旧正月は1月29日に始まり、15日後の元宵節まで続きます。

中国で赤は幸運、喜び、悪霊の追い払いを象徴するため、新年のお祝いの色となっています。提灯、のぼり、切り紙などの赤い装飾が家や通りを飾り、お祭りの雰囲気を作り出します。

春節の前日には、家族が集まり、おいしいごちそうを食べます。それぞれの料理に象徴的な意味があります。例えば、魚は「余」を表し、湯円は「富」を表し、麺は「長寿」を表します。

子供と未婚の若者は、北京語で「紅包」または「红包」(ホンバオ)、広東語で「利是」(ライシー)と呼ばれる赤い袋をもらいます。これらの赤い袋にはお金が入っています。紙幣は鮮明で新しいものでなければならず、枚数が奇数であってはなりません。「死」と同音異義語である「四」を除いて、偶数は幸運であると考えられています。

獅子舞や龍舞は春節の特徴的なパフォーマンスです。ドラムやシンバルのリズムに合わせて、カラフルな衣装を着たダンサーが獅子や龍を被って踊り、ま

るで生きているように見えます。踊りは悪霊を追い払い、幸運をもたらすと信じられています。



爆竹のけたたましい音や、まばゆい花火も悪霊を追い払う効果があると信じられており、春節のお祝いに欠かせません。

中国人の人口が多い国は春節を祝っています。マレーシア、シンガポール、インドネシア、ミャンマー、フィリピン、タイ、さらには米国のニューヨーク州やカリフォルニア州でも祝日となっています。シドニー、ロンドン、サンフランシスコ、ニューヨーク市は、アジア以外では最大規模の春節のお祝いを誇ります。

私がシアトル市で幼稚園に通っていたとき、春節のお祝いに、幸運の象徴である梅の花を紙で作って、クラスで飾りました。また、広東語の新年の挨拶「恭喜發財！」(ゴンハイファツチョイ)も学びました。

ソルラル

ソルラルは韓国で祝う旧正月で、北朝鮮でも祝っています。3日間の祝日です。ソルラル期間中、韓国人は実家に帰省し、茶礼(チャレ)と呼ばれる特別な儀式を通じて先祖に敬意を表します。祖先への供

物として伝統的な食べ物がテーブルに並べられ、家族全員がお辞儀をします。多くの人が伝統的な韓服を着てこの行事に参加します。儀式の後、家族はごちそうを食べます。



伝統的なソルラル料理はトックです。トックは、牛肉の出し汁に薄く切った棒状の餅(トック)を入れ、薄切りの卵、

ネギ、肉を添えたスープです。白いトックは純粹さと清潔さを表し、良い運勢を招くと信じられています。また、トックを食べることは年を取ることも象徴しています。韓国語で「トックを何杯食べましたか?」というのは「何歳ですか?」と同じ意味です。

韓国の文化では年上を尊重することが非常に重要であるため、ソルラルでは若者が家族の年長者に向かってお辞儀をし、「セヘ ボッ マニ パドゥセヨ」という正式な挨拶をします。「あけましておめでとうございます」という意味です。それから両親、祖父母、叔父叔母は若者にお金がいっぱい入った絹の袋を渡します。中国の春節に渡す赤い袋のように、新しい札でなければなりません。



ユンノリと呼ばれる伝統的なゲームは、幅広い年齢層が楽しんでます。さいころの代わりに棒を投げて遊ぶすごろくゲームです。4つの駒を全部到着地点に送ったチームが勝ちます。多くの家族がこのゲームにお金を賭け、勝者がすべてを獲得します。

テト

最後に、テトはベトナムの旧正月です。通常、中国の春節と同時に祝われますが、ベトナムと中国の時差が1時間あるため、新月のタイミングがずれることもあります。したがって、非常に珍しいですが、テトを春節の1か月後に祝う年もあります。

テトには、家族が集まりごちそうを食べます。「バ

インチュン」や「バインテト」という伝統的な料理を食べます。この料理は、もち米、緑豆、豚肉から作られ、「ラーズン」という大きな葉で包み、数時間茹でます。バインチュンは地球を表す四角形で、主にベトナムの北部で食べられています。一方、バインテトは月を表す円筒形で、主に南部で食べられています。



若者にお金が入った赤い袋、爆竹、獅子舞など、中国の春節との類似点があります。中国と同様、ベトナム北部では梅の花がテトの飾りとして人気ですが、ベトナム中南部では「ホアマイ」という黄色い花が好まれています。そして、韓国人のように、ベトナム人も家族の墓を掃除することを通じて先祖に敬意を表します。



テトの初日に最初に家を訪れる人が、その家族の一年の運勢を決めると信じられているため、家族は幸運を招くために、成功しており、道徳的なお客さんを招待します。この習慣は2年前に書いたスコットランドの習慣「[ファースト・フットイング](#)」に似ていますね。

中国から春節が広がったため、各国の旧正月の祝う時期や風習が似ていますが、国それぞれの独特の祝い方がありますね。日本も昔、旧正月を祝っていましたが、1873年から1月1日にお正月を祝うことになりました。現代日本のお正月の風習の中で、旧正月に似ている風習はありますか? ★



お問い合わせ先
教育部 生涯学習課 国際交流員
〒067-0074 北海道江別市高砂町 24-6
Tel: 011-381-1049 Fax: 011-382-3434

